

<mark><重点目標></mark>「誰もが幸せになることを目指して、主体的に考え行動することができる生徒」

【学校経営の基本方針】

(1)キーワードI「やってみよう」

主体的にわくわくしながら頑張る生徒を育てる学校(教師)

(2)キーワード2「なんとかなる」

前向きさ、楽観性を育てる教師の意図的な関わりを増やす

(3)キーワード3「ありのまま」

人の目ばかり気にするのではなく、自分を好きになり、自分らしさ を生かして生活できる生徒を増やす

(4)キーワード4「ありがとう」

他者とのつながりと他者からの感謝を生む教育活動

【勤務環境改善】

- ◎重点Ⅰ:超過勤務時間と業務の削減
- (1) ゆとりある教育課程に改善(会議の削減・日課の調整)
- (2) 部活動終了時刻を勤務時間内に(年間通じて16:30終了)
- (3) 定期テスト削減(学期 | 回・年3回) & 通知票所見廃止

◎重点2:ICT活用による業務の効率化

- (4) 退勤予定時刻の可視化(出退勤タブレットの上に表示)
- (5) ミライム・スズキ校務・コドモンで情報の一元管理



優井市の施策「心ゆたかな人づくり」 【自意力】主体的に行動し、自分らしさを発揮できる 【被曲力】人とのかかわりや協働の裏びを実施できる

〈研修テーマ・育てたい子供の姿〉

☆ 行成一寸がの際上を目前9主張いるい 自ら禁題をつかみ駅ましようとする子 サーキュイタの名子の前 -1がの向上を日報す生徒の資格・提供

★ : 自ら学び、共に学んで愛める子の確核

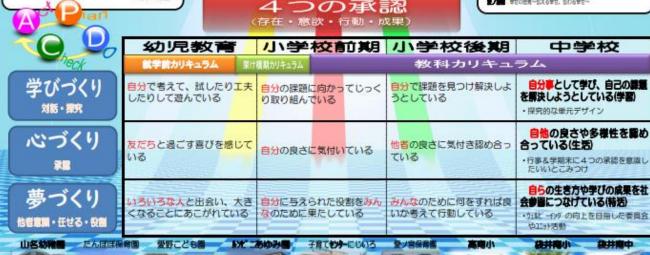
は名名: 自分も同りも大切にする子を育てる 之人の記録: 自然を大切に、みんなを大切に

自然を大切に、みんなを大切に、自分を大切に、置かいめを養う

関係にども数 | 対意と力を出し合って主き主きとあそべる子 はど : 本事を数 「管性のなる」「主意特殊」「修覧」「協議」

FRICE-CLAS RELIGIONS, BEESING DEATERS, BARRESS

■ / ●世の感覚~伝える幸せ、伝わる幸せ・



〈幼小中一貫の主な仕掛け〉

あいさつ運動 ・メディアについて考える日 ・部括動見学 ・学園文流日 ル中コメント交流 ・希の任学園77 ロ-1名 23-13 91 11 11 (年長名 0·11)

ダーミーティング

「明るいあいさつ・元気な返事・いつでも笑顔」の推進

【学校づくりのキーワード】「ウェルビーイング」

多様な個人がそれぞれ幸せや生きがいを感じると共に、家庭・地域が幸せや豊かさを感じられる状態

(1)キーワード | 「やってみよう」主体的にわくわくしながら頑張る生徒を育てる学校

主徒が主人公、生徒の意見が尊重され、創造性豊かで、わくわくするような教育活動 主体的な学び手を育てる授業の実践、探究的な学びの機会の拡大 夢や目標を持つ、意識させる指導

(2)キーワード2「なんとかなる」前向きさ、楽観性を育てる教師の意図的な関わりを増やす

、 失敗を恐れず、何事にもチャレンジする気持ちの醸成。チャレンジの機会を積極的に与える 自己受容(自分の長所も短所も全て含めて好きである)ができる生徒の育成 多様性への理解・配慮・支援の充実

(3)キーワード3「ありのまま」

人の目ばかり気にするのではなく、自分を好きになり、自分らしさを生かして生活できる生徒を増やす 自己を振り返ったり、メタ認知したりする場面を意図的に用意する 人前で自分の考えや特技等をアウトプットする場面を増やす

学園が目指す4つの承認を押し進め、自己肯定感を高める

(4)キーワード4「ありがとう」他者とのつながりと他者からの感謝を生む教育活動

人との関わりや、協働の喜びを実感できる場の設定

異校種交流、異学年交流の機会の拡大

ボランティア活動への積極的な参加(個人・仲間・学級・委員会・部活動など、様々な単位で)





部	目指す姿	○重点目標 ・主な手立て	R5/R6目標值	
学びづくり (学習)	自分事として学	○授業に主体的に取り組むことができる	38.4/42	
	び、自己の課題を	・探究的に学ぶ単元のデザイン	18.8/22	
	解決しようとして	○家で自分で計画を立て勉強することができる	10.07 22	
	いる	・フォーサイトの活用		
心づくり (生活)	自他の良さや 多様性を認め合っ ている	○自分と仲間の良いところを見付けている。	39.6/45	
		• South Dream	50.8/55	
		○社会や学校のルールを守り落ち着いた生活ができる	30.07 33	
		・新制服導入に伴う校則検討		
夢 づ く り (特活)	自らの生き方や	○行事(南風祭・生徒会活動等)に自ら進んで取り組むこ		
	学びの成果を社会 とができる ・南風祭(体育の部・合唱の部)		49.6/55	
	参画につなげてい	○将来の夢や希望を持っている ・キャリアパスポート	47.0/ 55	
	る	リーダーミーティング(「学園の笑顔をつくる」取組)		









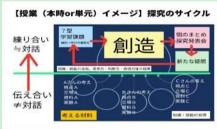
【校内研修主題】 ウェルビーイングの向上を目指す生徒の育成 ~探究的な単元デザインの工夫

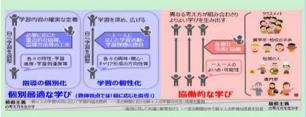
【R6研修テーマ】

ウェルビーイングの向上を目指す生徒の育成〜探究的な単元デザインの工夫を通して〜 <設定理由>①ウェルビーイング②令和の日本型学校教育(個別最適な学びと協働的な学び)



【重点】単元を貫く探究的な課題(単元デザイン)





袋井型授業

逆向き設計の授業づくり:①個のまとめ②?型課題③対話(議論)

⟨研究方法⟩「単元を貫く探究的な課題」とは、単元を通して考え続ける問いであると同時に、この問いに答えることができれば、単元の目標を達成できたと言えるような問いである。また、単元で学んだ知識や考え方などを総動員して考える必要のあるような問いでもある。生徒の興味・関心を喚起する学習課題の提示を推進していく。

【袋井市の主要施策】に対する本校の取組

基本方針	主要事業	主な取組	本校の取組		
よりよく生きる 力の育成	地域とともに	地域学校協働活動	○外部人材を活用した体験的な活動の充実		
	ある学校づくり	の充実	・地域企業、袋井高校、静岡理工科大学、東海アクシス		
	推進事業		看護学校との連携による総合的な学習		
			○ボランティア活動への積極的な参加		
			・コミュニティセンター等との連携によるユニット活動		
	確かな学力	日常的な「袋井型」	○袋井型授業の確実な実施		
確かな学力を 育む教育の推 進	推進事業	授業づくりの実践と	・「?型学習課題の設定」「深く思考し、対話や協議の		
	ICTを活用した	見取り・学習評価	場の設定」「納得解を表出する個のまとめの場面の設定」		
	教育推進事業	個別最適な学びの	○AIドリル「キュビナ」の効果的活用		
		推進	・基礎基本の定着・個別最適な学びのツール		
健やかでたく	健やかな体	体力の向上	○小中連携による課題の洗い出し		
ましい体を育	づくり推進事業		・共通する取組の創出		
む教育の推進					
7 1 1 1 2	不登校対策	校内教育支援セン	○不登校対策の充実		
	推進事業	ターの整備拡充	関係機関との連携強化(SC・SSW・ぬっく・ひまわり)		
子ども一人ひ とりを大切に	4 1 ± 4 × -		日記アプリ「フォーサイト」で繋がりをつくり、保つ		
とりを大切にした支援の充実	多様なニー		「サポートルーム」の充実(学習・人間関係・運動)		
	ズに応える特別	共生共育プロジェ	○特別支援教育の充実		
	支援教育推進事 **	クト	通級指導教室の指導内容を全職員が理解		
	業		袋井特別支援学校との教員、生徒の日常的な交流		
教育委員会で 3大プ ロジェクト	「まちじゅう図	「子ども読書推進セ	○読み聞かせボランティア人材の発掘		
	書館」の推進	ンター」の充実	○ 坐勿此 若次 剉 ○ 往左 丛 江田		
	「日本一みらいに	学校給食に関する教	○学級指導資料の積極的活用		
	一つながる給食」	職員の意識向上			